

編集後記

- ◇ 本年の1月1日に発生した令和6年能登半島地震により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。地質学的には数千年に1度の頻度と聞くものの、我々の生活感覚から見れば、はかり知れないほど稀有な出来事。復旧・復興には長い道のりが想定されるが、北陸には五郎島金時など、いも類の産地も多く、その復興を通じて少しでも貢献できればと考える次第である。
- ◇ 今回、調査・研究のコーナーでは東京府立農事試験場（現東京都農林総合研究センター）のサツマイモ細密画を紹介いただいた。Webなどで品種データベースを作成する際には、品種特性にピッタリの写真が必須だが、意外と確保するのが難しい。細密画はプロの画家が丹誠込めて描いているだけに、品種特性が写真以上に克明に表現されているのではないだろうか。このような貴重なデータは確実な保存と同時に、有効に活用されることが望まれる。
- ◇ 本年の1月末、理化学研究所横浜キャンパスで開催された第2回キャッサバワークショップに参加した。商品・食物としては「タピオカ」として知られるものの、国内栽培は稀であるため、あまり知られていないのではないだろうか。痩せた土地や乾燥などの厳しい環境にも耐え、芋だけでなく葉も食用、飼料となること、最近では生産が急増して、ジャガイモに迫る状況になっていることなど、認識を新たにした。このような、世界の「いも類」の動向も紹介していきたい。
- ◇ トピックスのコーナーで紹介したサツマイモに関する国内文献目録を作成された堀尾英弘氏は、昨年3月に急病のため入院されるまで、完成に向けて精力を注がれていたと聞く。病床でこの資料を完成された後、10月20日に82歳で逝去されたとのこと。様々なジャンルの文献が網羅された貴重な資料を遺していただいたことに感謝申し上げますとともに、心よりご冥福をお祈りいたします。

いも類振興情報 第159号
2024(令和6)年4月15日発行

定価 1部 500円
年間購読料(季刊) 2,000円

発行 一般財団法人 いも類振興会
〒107-0052 東京都港区赤坂6-10-41 ヴィップ赤坂303
TEL 03-3588-1040 FAX 03-3588-1225
E-mail: imoshin@fancy.ocn.ne.jp
郵便振替 00130-1-110152

印刷 株式会社丸井工文社